

新日本语能力测试 模拟试题与解析

主编/张岩 刘瑜 副主编/付瑶 闫弘钰



- ✓ 准确把握考试新趋向
- ✓ 快速掌握答题技巧
- ✓ 详尽讲解新题型



大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE

新日本语能力测试 模拟试题与解析

主编/张岩 刘瑜 副主编/付瑶 闫弘钰
编委/刘子璇 王秀珍 高静 徐学超 朴春花 赵志丽



 大连出版社
DALIAN PUBLISHING HOUSE

© 张岩 刘瑜 2010

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试 N2 模拟试题与解析/张岩,刘瑜主编.

—大连:大连出版社,2010.4

ISBN 978-7-80684-885-2

I. ①新… II. ①张… ②刘… III. ①日语—水平考试
解题 IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 045984 号

出 版 人:刘明辉

策划编辑:李 岩

责任编辑:李 岩 张 岚

封面设计:林 洋

版式设计:张 岚

责任校对:李方方

责任印制:徐丽红

出版发行者:大连出版社

地址:大连市西岗区长白街 10 号

邮编:116011

电话:0411-83624487 0411-83620941

传真:0411-83610391

<http://www.dlcbbs.com>

E-mail:lyl199@sohu.com

印 刷 者:大连美跃彩色印刷有限公司

经 销 者:各地新华书店

幅 面 尺 寸:185 mm×260 mm

印 张:22.25

字 数:290 千字

出 版 时 间:2010 年 4 月第 1 版

印 刷 时 间:2010 年 4 月第 1 次印刷

印 数:1~5000 册

书 号:ISBN 978-7-80684-885-2

定 价:38.00 元

前 言

日本語能力测试是日本国际交流基金会和日本教育支援协会为全世界的日语学习者设置的一项国际性日语水平考试。近年来,随着我国改革开放以及对外交流的深入,应试人数逐年增加。

日本語能力测试自 1984 年开设以来,主办机构在二十余年间曾数次对考试内容、范围进行修改和补充,而迄今为止,能力测试变动最大的一次就是在 2010 年。从 2010 年开始,能力测试在等级划分、题型、评分标准等方面均作了重大调整。很多日语学习者对于新日本語能力测试改革的具体内容不是很了解,对于新题型和考试侧重点的变化也没有深入的研究,因此对考试改革产生了抵触情绪,甚至恐惧心理。

本书是为了迎合 2010 年新日本語能力测试改革的实施、满足广大日语学习者应试的需要而特意编写的。全书共分为三大部分:新日本語能力测试考试改革要点透析;官方样题与解析;六套模拟试题与解析。与同类书相比,本书有如下几个特点:

1. 时效性强。目前,市面上日本語能力测试的辅导书铺天盖地,但大都是对旧题型的归纳与解析,而本书是在日本国际交流基金会对外公布 2010 年考试改革的第一时间,就应试者最为关心的新日本語能力测试改革的要点及样题进行了详尽的说明,便于应试者更好地把握和理解命题形式和方向。

2. 针对性强。本书第一部分重点介绍了题型的变化和最新出题基准,并与原来的 2 级考试在题型难易上进行了比较和分析,让读者能更为直观地了解改革的变化。此外,本书还严格把握新日本語能力测试改革要点,精心编写了六套模拟试题。帮助考生熟悉、适应新

的考试题型及考点变化,做到有的放矢,从而顺利通过新日本语能力测试的 N2 考试。

3. 深入浅出。本书对官方样题和模拟试题均进行了详细讲解,解析加实战、指导加演练、由难到易、由繁到简,通过通俗易懂的语言让考生掌握解题要领,帮助考生充分备考。

本书旨在通过对新日本语能力测试改革要点以及样题的解析,全程把握考试题型及难度,并在此基础上,科学预测命题方向,通过对模拟试题的实战演练,提高广大日语学习者的应试能力和日语水平。希望本书能为广大日语学习者指点迷津、助一臂之力。

编 者

2010 年 3 月

目 录

● 新日本语能力测试考试改革要点透析	1
● 官方样题与解析	15
● 模拟试题与解析第一回	38
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	38
聴解	71
● 模拟试题与解析第二回	90
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	90
聴解	124
● 模拟试题与解析第三回	143
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	143
聴解	175
● 模拟试题与解析第四回	195
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	195
聴解	228
● 模拟试题与解析第五回	248
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	248
聴解	279
● 模拟试题与解析第六回	298
言語知識(文字・語彙・文法)・読解	298
聴解	330
附:答题纸	

新日本语能力测试 考试改革要点透析

始于 1984 年的国际日本语能力测试,历经了 20 余年的发展历程,已经成为影响面最广、最具权威的检测日语水平的考试。参加人数由最初的 7,000 余人发展至 2008 年的近 56 万人,其迅猛态势与日本经济的急速发展及世界影响力的提高不无关系。

近年来,随着考试人数不断增加,日本语能力水平逐渐提高,考试目的也趋向多样化(日语水平检测、就职、加薪、升职等),此外各种语言学理论也不断的发展、成熟,为了适应社会发展需求,更加全面客观地检测日语水平,考试主办机构日本国际交流基金会以及财团法人日本国际教育支援协会在此 20 余年间曾数次对考试内容、范围进行修改和补充。如在测试范围方面,1994 年开始推出《日本语能力测试出题基准》(相当于我国一般考试中的考试大纲,涵盖了 80%左右的考试内容),2002 年对出题基准进行了修正,2007 年又推出了最新版的出题基准等;此外,在具体的考试内容如文字、词汇、听力等方面也在进行着不断的摸索和改进,而迄今为止最大的一次变动则要数 2010 年即将推出的“新日本语能力测试”,该考试从考试时间、等级划分、题型、评分标准等各个方面都进行了改革。

就 2009 年 8 月国际日本语能力测试官方网站公布的『新しい「日本語能力試験」ガイドブック』和『新しい「日本語能力試験」問題例集』来看,新日本语能力考试将不仅测试日语作为语言知识的能力,更强调测试日语学习者的语言实际运用能力。新日本语能力测试增加了听力部分所占的比重,尤其侧重考查正常语速下的生活场景和新闻的听解能力。同时提高了读解的分值,减少了单独的语法题,将语法、文字融入读解、听力的考试之中。要求考生在阅读理解的过程中找出其中的语法问题,准确理解文字的涵义,以期考查考生运用日语解决实际问题的能力。

具体改革内容及分析如下:

一、改革要点

1. 新日本语能力测试注重考查考生语言的实际运用能力

要点分析:即新日本语能力考试不仅测试日语作为语言知识的能力,更强调测试日语学习者的语言实际运用能力。

新日本语能力测试N2模拟试题与解析

2. 新的考试等级将由 4 个等级调整为 5 个等级

要点分析:改革后,新的能力考试将采取 5 个级别形式表示,其中 N3 是新增级别,相当于现行的 2 级与 3 级之间的水平,缩短了原来 2 级与 3 级之间的难度跨度。

N1	現行試験の1級よりやや高めのレベルまで測れるようになります。合格ラインは現行試験とほぼ同じです。
N2	現行試験の2級とほぼ同じです。
N3	現行試験の2級と3級の間のレベルです。(新設)
N4	現行試験の3級とほぼ同じレベルです。
N5	現行試験の4級とほぼ同じレベルです。



N1	与现行能力考试 1 级难度基本持平,但将增加现有 1 级水平难度以上的内容(即与原有 1 级水平相比难度有所增加)。
N2	与现行能力测试 2 级水平基本持平。
N3	相当于现行能力测试 2 级与 3 级之间的水平(即较原有 3 级水平难度有一定增加)。(新增设的级别)。
N4	相当于现行能力测试中的 3 级水平。
N5	相当于现行能力测试中的 4 级水平。

3. 采取“得点等化”

要点分析:即尽量保证拥有同等能力水平的考生不论参加哪次考试都将获得几乎相同的分数,减弱试题难易度对考生成绩的影响。并且同一考生可以通过参加多次考试的成绩对比,来了解自己日语水平是否有所提高,便于设定更高的学习目标。

4. 制定各等级考生应该具备的能力水平,具体标准 2010 年公布。

要点分析:通过对“某级别的考试人员使用日语能够做什么”进行调查,考试主办方将更为客观、准确、清晰地描述通过各个级别所应具备的日语水平,提供一份书面的一览表,便于人们更为具体的了解考试结果。具体内容将在 2010 年公布。

二、具体改革内容

1. 考试科目与考试时间

要点分析:改革前,1—4 级都包含[文字・词汇]、[听力]、[读解・文法]这三大部分。

改革后,新的 N1、N2 级考试包括[语言知识(文字・词汇・语法)・阅读]和[听力]两大部分,N3、N4、N5 级考试包括[语言知识(文字・词汇)],[语法知识(语法・阅读)],[听力]三大部分。且听力都是最后考。

レベル	試験科目 (試験時間)			
N 1	言語知識 (文字・語彙・文法)・読解 (110分)		聴解 (60分)	⇒ 試験科目は「言語知識 (文字・語彙・文法)」 と「聴解」の2科目。
N 2	言語知識 (文字・語彙・文法)・読解 (105分)		聴解 (50分)	
N 3	言語知識 (文字・語彙) (30分)	言語知識 (文法)・読解 (70分)	聴解 (40分)	⇒ 試験科目は「言語知識 (文字・語彙)」、「言語知識 (文法)・読解」、「聴解」の3科目。
N 4	言語知識 (文字・語彙) (30分)	言語知識 (文法)・読解 (60分)	聴解 (35分)	
N 5	言語知識 (文字・語彙) (25分)	言語知識 (文法)・読解 (50分)	聴解 (30分)	

2. 考试合格分数

要点分析:新日本语能力测试满分为 180 分。从分数的分配上来看,听力和读解的分值都有提高,均占总分的三分之一。由此可见,改革后死记硬背的东西变少了,而对语言应用能力的要求提高了,更强调听、说、读、写全方位的发展。整个考试现阶段虽然没有写作等主观题,也没有会话等口试题,但不难看出新日本语能力测试旨在通过提高考生阅读和听力水平,最终提高考生的语言应用能力。

試験の結果(得点区分)と範囲					
◆現行試験:「素点」⇒新試験:「尺度得点」					
		言語知識 (文字・語彙・文法)	読解	聴解	総合
新 試 験	N1	0~60	0~60	0~60	0~180
	N2				
	N3				
	N4	0~120	0~60	0~180	
	N5				
現行試験		100	200	100	400

※「聴解」が全体の3分の1になります。(現行は4分の1)

※「読解」も全体の3分の1になります。(現行は4分の1)

3. 合格標準の判定

要点分析:新日本語能力测试以综合得分及各部分基本得分这两个分数来判定合格与否。所谓基本分,即各部分应得的最低分。若任何一部分没有达到基本分数线,综合分数即使再高,也将被判为不合格。具体的合格分数线目前还未确定,近期将会有细则说明。这对于听力较弱的考生来说是一大挑战。

現行試験	新試験
総合得点 1級:70% 2~4級:60%	総合得点 + 得点区分別の基準点

4. 测试結果の通知

要点分析:以参加N3考试的小Y的成绩单为例,如下图所示,将在测试后对①“各单项得分”与②“综合得分”(各单项得分的合计)及用于今后日语学习的③“参考信息”进行通知。其中,③“参考信息”不是评定是否合格的内容。

例:N3を受験したYさんの成績情報

①得点区分別得点			②総合得点
言語知識(文字・語彙・文法)	読解	聴解	
50/60	30/60	40/60	120/180



③参考情報	
文字・語彙	文法
A	B

A よくできた(正答率67%以上)

B できた(正答率34%以上67%未満)

C あまりできなかった(正答率34%未満)

三、N2 認定標準

N2	日常的な場面で使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語を、ある程度理解することができる。 【読む】・幅広い話題について書かれた新聞や雑誌の記事・解説、平易な評論など、論旨が明快な文章を読んで文章の内容を理解することができる。 一般的な話題に関する読み物を読んで、話の流れや表現意図を理解することができる。 【聞く】・日常的な場面に加えて幅広い場面で、自然に近いスピードの、まとまりのある会話やニュースを聞いて、話の流れや内容、登場人物の関係を理解したり、要旨を把握したりすることができる。
----	--



N2	不仅能理解日常生活场景中使用的日语,还能大致理解其他各种场景下的日语。 【读】・能够阅读并理解有关各种话题的报纸和杂志的报道、解说、简单的评论等以及论点清晰的文章。 能够理解一般话题相关的读物,把握文章大意,理解其表现意图。 【听】・听取日常和各种场景下比较接近自然语速、前后连贯的会话和新闻后,能理解会话梗概、内容和登场人物的关系,并能把握会话的主旨。
----	--

四、N2 题型及考查要点

試験科目 (試験時間)		問題の構成				
		大問		小問数	ねらい	
言語 知識 ・ 読解 (105 分)	文字 ・ 語彙	1	漢字読み	◇	5	漢字で書かれた語の読み方を問う
		2	表記	◇	5	ひらがなで書かれた語が、漢字でどのように書かれるかを問う
		3	語形成	◇	5	派生語や複合語の知識を問う
		4	文脈規制	○	7	文脈によって意味的に規制される語が何であることを問う
		5	言い換え類義	○	5	出題される語や表現と意味的に近い語や表現を問う
		6	用法	○	5	出題語が文の中でどのように使われるのかを問う

新日本語能力テストN2模擬試題と解析

試験科目 (試験時間)		問題の構成				
		大問		小問数	ねらい	
	文法	7	文の文法 1 (文法形式の判断)	○	12	文の内容に合った文法形式かどうかを判断することができるかを問う
		8	文の文法 2 (文の組み立て)	◆	5	統語的に正しく、かつ、意味が通る文を組み立てることができるかを問う
		9	文章の文法	◆	5	文章の流れに合った文かどうかを判断することができるかを問う。
	読解	10	内容理解 (短文)	○	5	生活・仕事などいろいろな話題も含め、説明文や指示文など200字程度のテキストを読んで、内容が理解できるかを問う
		11	内容理解 (中文)	○	9	比較的平易な内容の評論、解説、エッセイなど500字程度のテキストを読んで、因果関係や理由、概要や筆者の考え方などが理解できるかを問う
		12	統合理解	◆	2	比較的平易内容の複数のテキスト(合計600字程度)を読み比べて、比較・統合しながら理解できるかを問う
		13	主張理解 (長文)	◇	3	論理展開が比較的明快な評論など、900字程度のテキストを読んで、全体として伝えようとしている主張や意見がつかめるかを問う
		14	情報検索	◆	2	広告、パンフレット、情報誌、ビジネス文書などの情報素材(700字程度)の中から必要な情報を探す出することができるかを問う
	聴解 (50分)	1	課題理解	◇	5	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(具体的な課題解決に必要な情報を聞き取り、次に何をするのが適当か理解できるかを問う)
		2	ポイント理解	◇	6	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(事前に示されている聞くべきことをふまえ、ポイントを絞って聞くことができるかを問う)
3		概要理解	◇	5	まとまりのあるテキストを聞いて、内容が理解できるかどうかを問う(テキスト全体から話者の意図や主張などが理解できるかを問う)	
4		即時応答	◆	12	質問などの短い発話を聞いて、適切な回答が選択できるかを問う	
5		統合理解	◇	4	長めのテキストを聞いて、複数の情報を比較・統合しながら、内容が理解できるかを問う	

考试科目 (考试时间)		出题基准				
		题型		题量	考查要点	
语言 知识 · 读解 (105 分)	文字 · 词汇	1	汉字读音	◇	5	给出日文汉字,选择正确的读音。
		2	汉字写法	◇	5	根据给出的平假名,选择正确的日文汉字,考查日文汉字的写法。
		3	词语构成	◇	5	考查派生语和复合语知识。
		4	文脉判断	○	7	根据上下文意思选择适当的词语。
		5	近义词辨析	○	5	选择与题干中划线部分词的意思及表现一致的词。
		6	单词用法	○	5	考查单词在句子中的正确用法。
	语法	7	语法 1 (语法形式的判断)	○	12	传统题型。考查考生是否能正确使用句型。
		8	语法 2 (句子的组合)	◆	5	新题型。句子排序,考查考生能否正确组合(单词),构造意思通顺的句子。
		9	文章语法	◆	5	新题型。在文中或句中挖掉一些部分,需要考生根据上下文进行选择填空以使得全文或全句通顺。
	读解	10	内容理解 (短文)	○	5	能够阅读并理解 200 字左右的与生活、工作等话题相关的说明文或指示文。
		11	内容理解 (中篇文章)	○	9	能够阅读 500 字左右的内容比较简单的评论、解说、散文等文章,并能理解其中的因果关系、文章大意和作者的观点。
		12	综合理解	◆	2	新题型。能够阅读内容比较简单的同一话题的多篇文章(共计 600 字左右),并能综合理解文章内容。
		13	主张理解 (长篇文章)	◇	3	能够阅读论点较为明确、清晰的 900 字左右的文章,领会作者要表达的整体主张或观点。
		14	情报检索	◆	2	新题型。考查考生是否具有从广告、宣传单等相关信息杂志、商务文档等素材(约 700 字)中获取必要信息的能力。
听解 (50 分)	1	课题理解	◇	5	考查考生听取、解决具体课题所必需的情报的能力,并能了解接下来该做什么。	
	2	要点理解	◇	6	在了解事先所提示的应该听取的信息的前提下,考查考生能否集中要点来听题。	
	3	概要理解	◇	5	考查考生在听取文章大意的基础上,能否理解说话人的意图和主张。录音先播放全文,问题之后出现。	
	4	即时应答	◆	12	新题型。听完会话一方简短的问话后,选择合适的应答。	
	5	综合理解	◇	4	是篇幅较长的听力题,考查考生是否具有比较多项情报、综合理解的能力。录音开始直接播放全文,问题之后出现。	

新日本语能力测试N2模拟试题与解析

* ①各问题的数量,在实际考试中根据情况可能会有些许变化。

②题型符号说明

◆	现行考试中从未出现过的新题型
◇	现行考试中题型的延续,但形式有部分变化
○	与现行考试完全一致的题型。

五、新日本语能力测试 N2 与原二级的对比

N2				
语言知识 · 读解 (105 分)	文字 · 词汇	汉字读音	5	32
		汉字写法	5	
		词语构成	5	
		文脉判断	7	
		近义词辨析	5	
		单词用法	5	
	语法	语法判断	12	22
		句子的组合	5	
		文章语法	5	
	读解	内容理解(短文)	5	21
		内容理解(中篇)	9	
		综合理解	2	
		主张理解(长篇)	3	
		情报检索	2	
听解 (50 分)	课题理解	5	32	
	要点理解	6		
	概要理解	5		
	及时应答	12		
	综合理解	4		

原二级				
文字 · 词汇 (35 分)		汉字读音	20	65
		汉字写法	20	
		文脉判断	10	
		根据句子解释 选正确单词	5	
		单词用法	5	
		近义词辨析	5	
	听解 (40 分)		有图	
		无图	15	
阅读 · 语法 (70 分)	阅 读	长篇	7	35
		中篇	10	
		短篇	4	
	语 法	语法判断	20	
		长句中文法	10	
		对话中文法	5	

1. 考试项目和考试时间

如上图所示,原日本语能力测试共分成三大部分,按顺序分别为[文字·词汇]、[听解]、[阅读·文法]。而新日本语能力测试 N2 分为两大部分[语言知识·读解]、[听解],并且听力放在最后考。

从时间上看,新旧日本语能力测试语言知识项目均为 105 分钟,但新日本语能力测试的听力部分增加了 10 分钟,并且分值由原来的占总分的 1/4 增加为现在的占总分的 1/3。由此可见,历年的日本语能力测试主要注重考查考生对语言知识的掌握,而改革后的日本

语能力测试把考查重点转移到了语言运用上。

 **备考建议:**考生应该首先熟悉改革的要点以及考试的顺序。建议利用本书编写的 6 套模拟试题熟悉考试的顺序、时间和节奏。此外,平时在注重知识积累、打下良好的语言基础的同时,也要注重语言应用能力的培养,多听、多读,提高语言的实际应用能力。

2. 题型和题量

●语言知识·读解

新日本语能力测试第一部分由语言知识和读解两部分组成。语言知识包括“文字·词汇”32 题,语法 22 题,较原来二级的“文字·词汇”65 题,语法 35 题的题量有较大幅度的减少。新日本语能力测试的“文字·词汇”部分题型变化不大,除延续原有题型外,“汉字读音”、“汉字写法”和“词语构成”三个小題在原有形式上略有变化。“词语构成”题型重点考查复合语和派生语的知识。语法部分中新增了两个题型,分别为“组合句子”和“文章语法”,这两个题型注重从单句和段落两个层次来考查考生对语法的运用。阅读部分的题量和分值都大幅增加,除传统的长篇、中篇、短篇阅读外,增加了新题型“综合理解”和“情报检索”。下面就具体题型做一下详细介绍:

【文字・語彙】

(1)汉字读音

题型剖析:每题只考一个单词的读音(旧题型,与原来二级中的【問題 I】题型一致。改革前该题型为一句中考查多个单词的读音。改革后的新题型一题中只考一个单词,可以说难度降低)。

例:戦後、日本は貧しい時代を経験した。

- 1 まずしい 2 きびしい 3 けわしい 4 はげしい

(2)汉字写法

题型剖析:一道题只考一个单词(旧题型,与原来二级中的【問題 II】题型一致。改革前该题型为一题中考查多个单词的读音。改革后的新题型一题中只考一个单词,可以说难度降低)。

例:今日はごみのしゅうしゅう日ですか。

- 1 拾集 2 修集 3 取集 4 収集

(3)词语构成

题型剖析:重点考查派生语和复合语的知识(新题型,原来二级中考过此类题目,但在新日本语能力测试 N2 级别中作为一个完整题型提出,因此前的考试中涉及过该题,所以在此不做过多的分析)。

例:新しい商品を売るために、彼は毎日忙しく飛び()いる。

- 1 かかって 2 かけて 3 まわって 4 まわして

(4)文脉判断

题型剖析:考词义,根据上下文意思选择适当的词语(旧题型,与原来二级中的【問題

新日本语能力测试N2模拟试题与解析

Ⅲ】题型一致)。

例:日本人の平均()は、男性が79歳、女性が86歳である。

- 1 生命 2 寿命 3 人生 4 一生

(5)近义词辨析

题型剖析:选择与题干中划线部分的单词所表达的意思一致的选项(旧题型,与原来二级中的【問題Ⅵ】题型一致)。

例:田中さんは単なる友人です。

- 1 大切な 2 一生の 3 ただの 4 唯一の

(6)单词用法

题型剖析:考查单词在句中的正确用法。(旧题型,与原来二级中的【問題Ⅴ】题型一致)。

例:余計

- 1 一人暮らしだと野菜がすぐ余計になってしまう。
2 話が複雑になるから、余計なことは言わないで。
3 余計があったら、ひとつ貸してもらえませんか。
4 このごろ仕事が忙しくて、遊びに行く余計がない。

 备考建议:“文字・词汇”部分的考题一直都是中国考生的强项。针对汉字读音题,建议考生通过对一些简短的词组和例句的记忆来加强对单词含义的理解。针对词汇用法题,建议考生在平时的学习中,应注意多做用日语解释日语的替换练习,或者参考广辞苑、新明解等日文解释词典。此外,新日本语能力测试会加大外来语和拟声・拟态词汇的考查力度,所以这方面知识也应该成为备考的一个重点。

【文法】

(1)语法判断

题型剖析:考查考生是否能正确使用句型(旧题型,与原来二级中的“读解・文法”部分的【問題Ⅳ】题型一致)。

例:最終のバスに間に合わなくて困っていた()、運よくタクシーが通りかかり、無事帰宅できた。

- 1 あげくに 2 ために 3 とたんに 4 ところに

(2)句子的组合

题型剖析:排序选择题,把选项按正确顺序填入后,选择填入星号位置的词。考查考生能否正确组合并构造出意思通顺的句子(新题型。此题形式较为新颖,有点类似我们语文学过的词语组合题。解题关键在于要抓住所考查的语法考点,从而了解句型。注意接续,充分利用句子所给的提示,理解句义)。

例:あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

- 1 テレビ 2 見ている 3 を 4 人

(3) 文章语法

题型剖析:在文中或句中挖掉一些部分,考生则要根据上下文进行选择、填空以使得全文或全句通顺(新题型。本题虽是全新的语法题型,但对于我们却并不陌生。因为该题型就相当于在英语考试中经常出现的完形填空题。解题思路与英语一样,关键在于要读懂全文,抓住前后句的关系。至于练习方法,虽说是语法题,但还是得靠加大阅读量来提高对句子和短文的理解力。同时还要注意一些接续词的用法。例文详见样题解析)。

 **备考建议:**语法部分改动较大,增加了两大题型,使语法题的考试方法变灵活了,需要我們提高语法的应用能力。即新日本语能力测试的语法考查已经扩张到句子、文章的领域,从而更加注重语法在句子、文章中的应用。建议考生在平时就应该牢牢掌握语法句型的含义及接续方法,通过熟记例句来记忆、理解语法,多阅读文章,多做写作练习。同时可以利用本书的6套模拟试题,全面熟悉新题型,模拟实战,提高日语水平和应试能力。

【读解】(由于例文篇幅较长,在此只做简单介绍,具体内容详见样题解析)

(1) 内容理解(短篇)

题型剖析:一文一问。要求考生能够阅读并理解200字左右的与生活、工作等话题相关的说明文或指示文。(与原来二级中的短篇阅读题型一致。)

(2) 内容理解(中篇)

题型剖析:一文多问。要求考生能够阅读500字左右的内容比较简单的评论、解说、散文等文章,并能理解其中的因果关系、文章大意和作者观点。(与原来二级中的中篇阅读题型一致。)

(3) 综合理解

题型剖析:一文多问。考查考生针对同一课题,能比较、阅读不同立场、观点的两篇文章,并能根据作者各自的立场、解释等回答问题。(新题型。本题虽然形式较为新颖,但是实质还是考查考生能否读懂文章,把握作者的立场、观点。做本题时,尤其需要先读问题,然后有目的地去看文章,边看边划出关键词。建议平时对于同一内容可以在网上搜索一下是否有不同评论的文章。多利用搜索引擎,查找并阅读不同报社报道的相同内容不失为一个好的练习方法。)

(4) 主张理解(长篇)

题型剖析:一文多问。能够阅读论点较为明确、清晰的900字左右的文章,领会作者要表达的整体主张或观点。与原来二级中的长篇阅读题型一致。

(5) 情报检索

题型剖析:一文多问。考查考生能否从700字左右的情报素材(广告、宣传册、情报杂志、商业书信等)中,找出必要的情报并获取所需要的信息。(新题型。此题型在J-test阅读中有,可以作为练习素材。)

 **备考建议:**阅读部分在改革后选材涉及面拓宽,阅读量增加,加之新题型的出现,比重也